



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集／NPO法人目黒体育協会
発行日／平成26年2月15日

『みんなでつくろう体育協会 生きがいと健康の輪』

NPO 法人目黒体育協会 スローガン

『新年のごあいさつ』

NPO法人目黒体育協会
会長 石塚 友宏



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな新春をおむかえることとお慶び申し上げます。昨年は協会にとつての指定管理者の更新をはじめ、54年ぶりの東京国体では目黒区でもミニバレーのデモンストレーションが開催され、そして2020年の東京オリンピック開催が決定しました。

東京オリンピックの招致活動では、「安心・安全・確実な五輪」を前面に打ち出して、会場の設定は、85パーセントの競技会場が選手村から半径8キロ以内であり、選手や関係者に負担の少ない「コンパクト」な五輪を提案してきました。この場所は、大半が東京港の埋め立て地にあります。今東京港は、昭和45年からの海上公園構想が実現して、素晴らしい自然環境を構築しております。目黒も隣接地として少しでもお手伝いをする事ができれば、体育協会としてこんなに嬉しいことはありません。

本年はオリンピック準備に向けて体育協会の新たな年と位置づけて、体育協会の拡充、発展を目指していきたいと思えます。

年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸をそして各加盟団体の益々の発展をご祈念いたしましてご挨拶と致します。

『年頭のごあいさつ』

目黒区長 青木 英二



新年明けましておめでとうございます。

目黒体育協会の皆様には、目黒区体育祭をはじめとした都民体育大会等への選手派遣、区民の健康づくりや青少年の健全育成など、日ごろから目黒区のスポーツ振興に多大なるご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

特に、昨年中央体育館と向原小学校で開催された第68回国民体育大会デモンストレーションとしてのスポーツ行事ミニバレーは、74チーム366名の出場者と一般観覧者約2000名を迎え、東京国体に相応しい盛大で素晴らしい大会となりました。大会開催に向けて2年以上にわたり準備を進め、安全で円滑な大会運営にご協力いただいた目黒体育協会をはじめ関係団体の皆様に改めてお礼を申し上げます。

今年は、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた取り組みがいよいよスタートいたします。区といたしましても、大会の成功に向けて東京都等と連携を図りながら取り組みを進めてまいりますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

最後に、目黒体育協会の益々のご発展と皆様のご健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたり、NPO法人日里体育協会31
加盟団体から皆さまにご挨拶申し上げます。



◆伝統と調和による、コミュニケーションの
とれた運営を心がけていきます。

軟式野球連盟会長 高橋 孝夫

◆陸上競技協会は出場者を増やし、我々の
仲間も増やして活気ある大会を目指します。

陸上競技協会会長 寺脇 登

◆会員一同「力」を合わせ一步一步前進し、
昨年同様「形」の練習会を続けていきます。

柔道連盟会長 市島 大二郎

◆富士山を眺めながら、のんびり釣りでも如何
ですか？楽しく釣って美味しく食べましょう。

釣魚連合会会長 大島 巖

抱負

く
しく
申
す



◆相撲は人間の体力、健康増進に大きな役割を
果たし、すべてのスポーツの基です。

相撲連盟会長 岡田 弘

◆都民大会に於いて、男女ともベスト8に
残れるよう頑張ります。

ソフトテニス連盟会長 藤岡 直彦

◆「甲午」年に因み、将来の成長、発展を
見据えた事業を堅実に行っていきます。

剣道連盟会長 小柳 稔

◆卓球愛好者の増加を克服するためにも、
連盟組織の若返りと強化を目指します！

卓球連盟会長 中野 恵司

◆千射万箭 剛健典雅 不惑憂懼 文武両道
容姿端麗 和氣藹藹 百発百中！

弓道連盟 会長 塩川 和典

◆ソチ五輪！冬季スポーツの再興を。スケート、
ジャンプにアルペンもあるよ！

スキー連盟会長 大信田 雅伸

◆チャンピオンスポーツ、生涯スポーツ、
ジュニア育成と力を入れて頑張ります。

バドミントン協会会長 児嶋 昇

◆本年も事故を起こさないよう、射撃技術の
指導、マナーの向上を期し努力します。

クレー射撃連盟会長 加藤 重夫

◆空手道初心者教室を充実させ、親子で
参加できるように楽しい教室を目指します。

空手道連盟会長 浦川 神太郎

◆アーチェリーは誰でもトップレベルを
目指せます。老若男女の普及に努めます。

アーチェリー協会会長 森原 誠至

◆目黒区フットサルリーグの開催、成功に
向かってがんばります。

サッカー協会会長 中谷内 晃

◆一人でも多く、若い人達をスポーツに
取り込む手段を、今年は皆で考えたい。

バレーボール連盟会長 松岡 一二三

◆発展ひたすら、アスリートに終点なし。
ライフル射撃協会は今年も前進します。

ライフル射撃協会会長 安藤 銑一

◆「区民皆泳」を目指しています。また
各教室や一般公開では、初心者大歓迎です。

水泳連盟会長 寺脇 登

新年

本年も
お願い
上げ



◆一般公開の参加者を増やしたい。来たれ！区内のバスケット好き。ダイエットにもなりますよ。

バスケットボール連盟会長 雨宮 正弘

◆「厳しく、楽しく、活き活きと」をモットーに、今年も稽古に励みます。

少林寺拳法協会会長 千葉 廉

◆若い会員を増やすこと、そして都民大会など上部大会で好成績を挙げることに！

ボウリング連盟会長 岩橋 鏡子

◆今年も年間行事の目黒区体育祭春講習会、秋演武大会を滞りなく行う所存です。

合気道連盟会長 阿部 修

◆「礼に始まり、礼に終わる」をモットーに精神面、技術面の向上を目指して頑張ります。

なぎなた連盟会長 石橋 佳子

◆二〇二〇年東京オリンピックに向けてジュニア育成に力を注いでいこう！

テニス協会会長 堀内 謙治

◆女性チームで活動する連盟、今年30周年を迎えます。皆様奮ってご参加下さい。

ソフトボール連盟会長 小佐井 嘉昌

◆「音楽体操の楽しさ、健康の大切さ」の普及に、本年も指導者一同頑張ります。

音楽体操協会会長 湯澤 きよみ

◆二〇一四年は都民体育大会に於いて、ゲートボール協会宿願のベスト4に入りたい。

ゲートボール協会会長 小川 安弘

◆元気で楽しい毎日のために、手軽でやさしい健康体操を広め続けます。

トリム体操連盟会長 木村 洋子

◆今年こそ多くの団体の参加が得られますように頑張りますので、宜しく願います。

スポーツ少年団本部長 佐藤 憲司

◆生涯スポーツとして複合競技の普及発展に会員一同力を合わせて頑張ります。

トライアスロン連合会長 森本 逸志

◆昨年の東京国体ミニバレー大会での波及効果による普及を期待いたします。

ミニバレー協会会長 杉本 幸二

◆健康づくりはラジオ体操から。平成26年も目黒区民の皆様の健康維持のため頑張ります。

ラジオ体操連盟会長 佐藤 頼一

◆国体の種目になりつつあるグラウンド・ゴルフ。みんなで参加して、楽しみましょう！

グラウンド・ゴルフ連盟会長 中谷 幸男

◆いつでもどこでも誰とでも、ボールを打って投げて走る。楽しいドラマを皆様と。

ティーボール連盟会長 丸山 恭市

◆二〇二〇年の東京オリンピックに向けて、中学、高校生の育成を強化する。

フェンシング協会会長 横山 勲

◆学校体育を通して、子どもたち一人一人の体力向上を図ります。

小学校体育連盟会長 山崎 隆

◆今年も、「爽やかに、真剣に」競技に取り組みます。温かい応援をお願いします。

中学校体育連盟会長 小沢 進



平成25年度 体協加盟団体会長会 報告

NPO法人目黒体育協会 副会長 堀内 謙治

12月19日中央体育館会議室に於いて、体協所属の37団体中28団体が出席して会長会議が行われました。

会長会は、不定期ながら普段なかなか接点のない各団体の会長が一堂に会し、疑問点、問題点、提案等忌憚のない意見交換を行い、情報共有する会議です。

進行は中村総務部長の司会で始まり、藤岡副会長が議長となって進めました。



先ず体協活動状況の報告の後、各会長から活発な意見や要望、質問等が話し合われました。

内容の一部としてジュニア育成のより活性化を図る提案、区民大会に於いて台風等の影響での開催実施における最終決断は主管団体が行う等が確認されました。

その他にも貴重な情報交換が活発に行われ、前回より質問件数も増え、1時間30分にわたり充実した会議となりました。



地域の皆様と共に『ふれあい館まつり』

1月12日(日)新春恒例の中央体育館『第5回ふれあい館まつり』が行われました。

当日は天候にも恵まれ、昨年を百余名も上回る方々にお越しいただきました。ご来賓の青木区長をはじめ近隣の向原小学校校長・副校長先生・トキワ松学園校長先生、体協の理事の方々にご観覧頂く中、トキワ松学園ダンス部のチアダンスが開会式を盛り上げ、続いて日頃の教室の成果を披露。初めにジュニア・チャレンジ新体操の可愛い

演舞、素敵なフラダンスの発表も行

われました。また

午前の部の最後は

当館インストラク

ターの指導による

「元気体操」。参加

者全員で気持ち良い

汗をかきました。

ロビーでは、ボー



ワイキキの

浜辺でアロハ



東京オリンピックを
目指して!! →

ルコーナーや体組成と簡単な体力測定で、ご自分の体力を実感!これからの目標を立てられると好評でした。

昼は、七中の生徒さん9名のお手伝を得て、毎年好評のお汁粉・お雑煮(約800食)のおもてなしに舌鼓!皆さんに大変喜んで頂きました。

午後からの競技場では、昨年の東京国体デモスポ

イエー、「元気
体操」始めるよ!



でお馴染みとなった「ミニバレー」大会を開催。当日の飛び入り参加もあり、皆さん笑顔で良い汗を流していました。

同時開催の自由遊び広場では、子どもサーキット・ボールコーナー・ミニバスケット・卓球など、終わりの時間を忘れる程楽しんでも頂きました。

体協をはじめ・ミニバレー協会・スポーツ推進委員

の方々の応援とご協力もあり、館と地域との繋がりを

実感できた素晴らしい一日となりました。来年も皆様に喜んで頂ける館まつりを

実施できるよう努力してまいります。

目黒区立中央体育館 金山 和也



↑ 親子一緒に
自由遊び広場



『ジュニア育成事業 運動適正テスト』

さる1月19日快晴の下、中央体育館においてスポーツ少年団との共同開催による運動適正テストが行われました。この体力測定はジュニア育成事業の一環として年々定着しつつあり、今年は130名余りの小学生と一般成人が参加しました。

スポーツ推進委員協議会稲田会長より測定の説明

を受けた後、準備運動をして
A班からD班の4チームに分
かれ測定が開始されました。

立幅跳び、

上体起こし、

時間往復走、

腕立伏臥屈

伸の4種目

が終わると

最終種目の

5分間走です。

みな疲れも見

せず、最後ま

で全力で頑張り無事終了しました。テストの総合得

点により、1級から5級までの判定がなされ、後日

それぞれの級に応じた合格章が贈られますが、今年

は1級合格者が8名という成績でした。

何級かな…?



体協 ジュニア育成担当理事 松野 好晴

玉川 進

最後に開催に当たり、ご協
力頂いたスポーツ推進委員
協議会の皆様、スポーツ少年
団の皆様には感謝致します。

毎年行っている継続事業
のため、運動能力の成長や
変化を知ることができます。
来年は是非ご家族そろって
のご参加をお待ちしており
ます。

→上体起こしの説明



フーツ、あと何秒?

平成26年 NPO法人目黒体育協会 新年会



2月1日、目黒区東山のアフィーテ目黒で目黒
体育協会新年会が開催された。今回は新しく賛助
会員にも参加していただき、例年より多い82名
の出席者となった。

藤岡体育協会副会長の開会の言葉ではじまり、
石塚会長より「昨年は事故もなく、また東京国体
の開催では目黒区はミニバレーのデモストレー
ションを担当し、各方面からのご協力により無事
成功した、今年も更なる協力をお願いします」と
の挨拶があった。

来賓として出席され
た青木区長からは「2020
年東京オリンピック・パ



ラリンピックでは一人でも多くの目黒区出身の
選手が出ることを期待しています」との激励の
お言葉、また橋本目黒区議会議長、池本目黒区
文化・スポーツ部長、鈴木隆道都議会議員にも
ご挨拶いただき、小笠原目黒区教育長の乾杯
のリードで歓談がはじまった。

また会場では参加者の方々がお互いに名刺交
換をしあいながら和やかな懇談が続いた。更に
歓談途中、福引抽選会があり、賑やかな笑いの
響く一時を過ごした。

谷川事業部長の司会で進められた新年会も、
玉川理事の三本締め、安藤副会長の閉会の挨拶
で終了した。

体協総務部長 中村 豊

NPO 法人目黒体育協会 賛助会員募集

目黒体育協会では社会体育事業を通し、区民の皆様の健康づくりと青少年の
健全育成、また競技力向上等の事業推進のため、広く区民の皆様にご理解を
いただき、賛助会員となっていただきますようお願い致しております。青年
年またスポーツ選手の健全育成と目黒区の社会体育の発展にご賛同いただ
ける方は、下記体協事務局までご連絡下さい。

《賛助会員年会費》 ●個人会員 一口 1,000 円 ●法人(団体)会員 一口 10,000 円

※収集した個人情報は、賛助会員に係わる通知等以外の目的には使用いたしません。

◇問合せ：目黒体育協会事務局 TEL: 03(5722) 8088 FAX: 03(5734) 1032

計 報

現陸上競技協会・水泳連盟会長であり
元体協専務理事として永年目黒区
スポーツ振興に貢献されてきた
寺脇 登様が二月一二日に逝去され
ました(享年 86 歳) これまでの故人の
ご功績を称えんと共にここに謹んで
ご冥福をお祈り申し上げます
合掌

《砧グラウンド特集》



砧野球場・サッカー場って

どんなところ？

NPO法人目黒体育協会は
指定管理事業として砧野球・
サッカー場の運営において、
今年度より目黒体育協会と株式
会社協栄が、共同企業体として
目黒体育協会グループとなり、
更なる発展を目指すことになり
ました。



さて、砧グラウンドでは野球やサッカー競技だけを
しているわけではありません。区民の健康づくり、
高齢者のスポーツ振興、青少年の健全育成への取
り組みや、地域の人材や団体の活用を図り、様々
な事業を実施しています。今回は砧事業を職員の
方々からご紹介していただきます。



【砧球場紹介】

場長 村山 嘉一

私は平成20年にNPO法人目黒体育
協会が指定管理業務として目黒区立砧
野球場・サッカー場を管理開始した当
初より現場にて勤務しております。



さて目黒区立砧野球場・サッカー場は、野球場6
面(広さ49、049.5平方メートル)、サッカー場2

面(広さ10、400平方メートル)という広
さで、場所は世田谷区の高摩川河川敷内
にあるグラウンドです。あまり交通の便のよ
くない場所ではありますが、その分広々とした
川べりで、のどかな感じがすると思います。
現在、総括責任者としてNPO法人
目黒体育協会事務局長の諏訪誠一郎、
株式会社協栄所属、場長村山嘉一、
副場長榎本岳人、整備・受付担当小川
雄大、藤野幹、整備担当小川知夫、
受付・清掃担当西川裕子の7名と目黒
体育協会事務局、目黒区立中央体育館
職員の方々にも御協力頂き、管理運営
業務を行っております。



少年時代は少年野球クラブに所属して
おり、多摩川河川敷にある野球場を利用し
ておりました。

この仕事を始めてからはグラウンド整備
の大変さを実感し、あの当時、気持ち良く
野球が出来たのは日々グラウンド整備をし
てくれた職員さんのおかげだと今はとも
感謝しております。

この感謝の気持ちを忘れずに、今度は自
分がそう思われるよう日々
努力してまいります。

副場長 榎本 岳人



◎砧教室・講習会事業の紹介



砧少年サッカー教室(無料公開事業)

日本サッカー協会有資格指導者による区内活動
団体の指導員能力の向上と少年サッカーの育成の
ため、毎年体育の日にFC東京の方をコーチに
迎え、無料少年サッカー教室を開いています。
平成25年度は10月14日に開かれました。



《少年サッカー教室に参加して》

▼他のチームと練習する機会
があまりないので良い練習
ができました。二人組の練
習はとてもよかったです。

▼FC東京の皆さんへー僕は
二人組を作ってコーンに当
てるというゲームが楽しか
ったです。本当にありがとうございました。

▼他のチームの人と練習するのが楽しかったです。
そしてたくさんゲームができて良かったです。

▼二対二の練習が楽しく、他のチームとも交流が持
てて良かったです。最後の試合も楽しかったです。
他のチームと一緒にやった試合がとても楽しく、
よくわかりました。

▼FC東京の皆さんへーこの前はお呼び頂きあり
がとうございました。僕が一番楽しかったのは、
他のチームの人達と触れ合いながらゲームを楽
しくやったことです。これからも頑張ります。



みんな真剣に聞いています

▼最後のゲームがとても楽しかったです。

▼他のチームとやったのでとても楽しかったです。

【自由ヶ丘SC】

▼他のチームと仲良くサッカーができ、とてもよい経験になりました。これからも他のチームと仲良くしていきたいです。

▼自分がやったことがないような練習をしたのでとても楽しかったです。



よし、いいぞ。その調子！

▼FC東京のコーチの方が教えてくれると聞いて緊張も

したけど、わくわくする気持ちの方が強かったです。教えてもらいながら、楽しく他のチームと交流できたので、良いサッカー教室になったと思います。この経験を中学生になっても忘れず、できる限り活かしていきたいと思います。お忙しい中、教えていただき本当にありがとうございます。

▼僕は、サッカー教室に参加したのは3回目です。その中で今回が一番おもしろかったです。特に、ボールをドリブルしながらの鬼ごっこが、とても楽しかったです。Jリーグのすごい人に教えてもらったことを、試合に活かしたいです。もう一度参加したいです。

▼他チームとの交流も深められたし、FC東京の方の教え方もわかりやすくて、すぐに説明の意味がわかり、実際にやったら上手くなり、上達できたのでまたやってほしいと思いました。後輩達にも引き継いでほしいと思います。

【大岡山FC】



砧ふれあいスポーツ広場

（下目黒福祉工房連携事業）

ふれあいスポーツ広場は障がい者のスポーツ振興、また障がい者と健常者が共にスポーツを行うふれあいの場の提供として、下目黒福祉工房との連携で開催します。

平成25年10月18日、砧グラウンドにてティーボール教室を行いました。参加者と楽しく笑顔にあふれた「ふれあい」ができたと思います。

ティーボールは、本塁プレートの後方に置いたバッティングティーにボールをのせ、その止まったボールを打者が打つ、つまり投手のいない野球です。車いすの参加者の方も「最初はやりたくなかったが、見ていたらやりたくなった」と参加してくれました。そして「とても楽しかった、またやりたい」との感想があり、無事終えることができました。

また職員の方々の「元氣よく、皆喜んでやっているの、とてもよかったです。来年もお願いします」との感想をいただきました。

ティーボール連盟 専務理事 前沢 芳雄



プレーボール！



みんなで楽しいお弁当



ふれあいスポーツ大会に参加して

砧グラウンドに向かうバスの中から、わくわくする様子がうかがえました。スポーツはルールがあり、なかなかはじめない方もいますが、今回は、ティーボール・サッカー・フリスビー・グラウンド・ゴルフなどを、障がいのある方たちそれぞれが好きなように体験して、夢中になって体を動かしている姿や、日頃より輝く笑顔が見えました。



また、スタッフの方が気軽に声をかけてくれ、利用者の方も安心して一緒にスポーツができました。この会のお知らせをいただき、利用者40名中30名近くの方が希望され、「散歩だけでもいい？」という方もいましたが、河原の広いグラウンドでお弁当を食べ、有意義な一日を過ごせました。ありがとうございました。

下目黒福祉工房 青木 隆見



第5回 防災ウォーキング教室



いつかあるかもしれない歩行帰宅の日に備え、防災訓練とウォーキング教室を行っています。10kmというのは新宿、四谷、丸の内から目黒までの距離とほぼ同じです。

10月19日、石塚体協会長の挨拶の後、防災センターで地震体験・煙体験・消火体験を実施。「いざという時に」の防災意識がグーン!と高まる。その後、準備体操をしてバッグに水と乾パンを入れ、区立砦グラウンドまでの約10kmを目黒ウォーキング協会のスタッフと一緒に避難路・避難場所を確認しながら歩く。



防災センターをスタートし、目黒通り（指定避難道路）に出て、旧目黒通りから区立鷹番小学校（第一次避難場所）を通り、区立碑文谷体育館（第一次避難場所）で休憩。駒沢通り（指定避難道路）から環七通りを渡り、駒沢オリンピック公園（広域避難場所）で休憩。更に駒沢通り



防災ウォーキングに参加して

まず始めに防災センターに集合し、煙体験では煙が充満した、薄暗い室内を通り抜けするという、火災発生時の避難状況の疑似体験をすることができました。また消火体験では、本物の消火器と同じ形状の水消火器を使って、火災が発生した時の行動と消火器の使い方を学ぶことができました。

その後ウォーキング協会の方を先頭に、年齢もそれぞれの40人位で、楽しく話をしながら和気藹々と歩きました。砦グラウンドに着いた時は、用意して下さっていたアルファーマーとお茶をみんなで美味しく頂きました。

10kmのウォーキングと聞いて、初心者の私はかなり不安でしたが、防災を身近に感じながら楽しく完歩することができました。

一般参加者 石井 千穂



10km 何のその!!

を進み世田谷区立森の児童館で休憩。環八通りを横断し多摩美大横の坂を下り、二子玉川駅を越え、兵庫島公園で最後の休憩。そこから多摩川土手を歩くと空が大きく広がる。風景を堪能しながらラストスパークトで職員が待つ東名高速道路下の砦球技場に到着。

全員完歩して大いに満足、最後に非常食のアルファーマーをいただいて無事終了となった。
目黒ウォーキング協会副会長 長谷川 佳文



砦グラウンド・ゴルフ教室

生涯スポーツの普及活動のため、年齢・性別を問わずに参加できるスポーツとして、グラウンド・ゴルフ教室が11月15日に開かれました。

生涯スポーツとして、グラウンド・ゴルフは体力向上やストレス発散、柔軟性を養う一番良いスポーツだと思います。

また今回初めて参加された方もいらっしやったと思います。老若男女を問わず誰でも参加でき、初めての方でも気軽に楽しむことが出来る親しみやすいスポーツでもあります。

その上広々とした砦の天然芝のグラウンドで、思い切りプレーすることが出来る良い機会であったと思います。



ルールが簡単ね

残念ながら、2ラウンドの終わり頃から雨に降られてしまいましたが、晴天の時には富士山を眺めながらゲームを楽しむことができます。

来年は晴天を期待してまた参加して下さい。

中央グラウンド・ゴルフクラブ会長 岸 信

★今後の砦イベントのお知らせ

少年少女対抗駅伝大会

▼日時 平成26年3月8日(土)

▼場所 砦野球場・サッカー場

▼参加費 無料

※お問合せは体協事務局まで

TEL(5722)8088